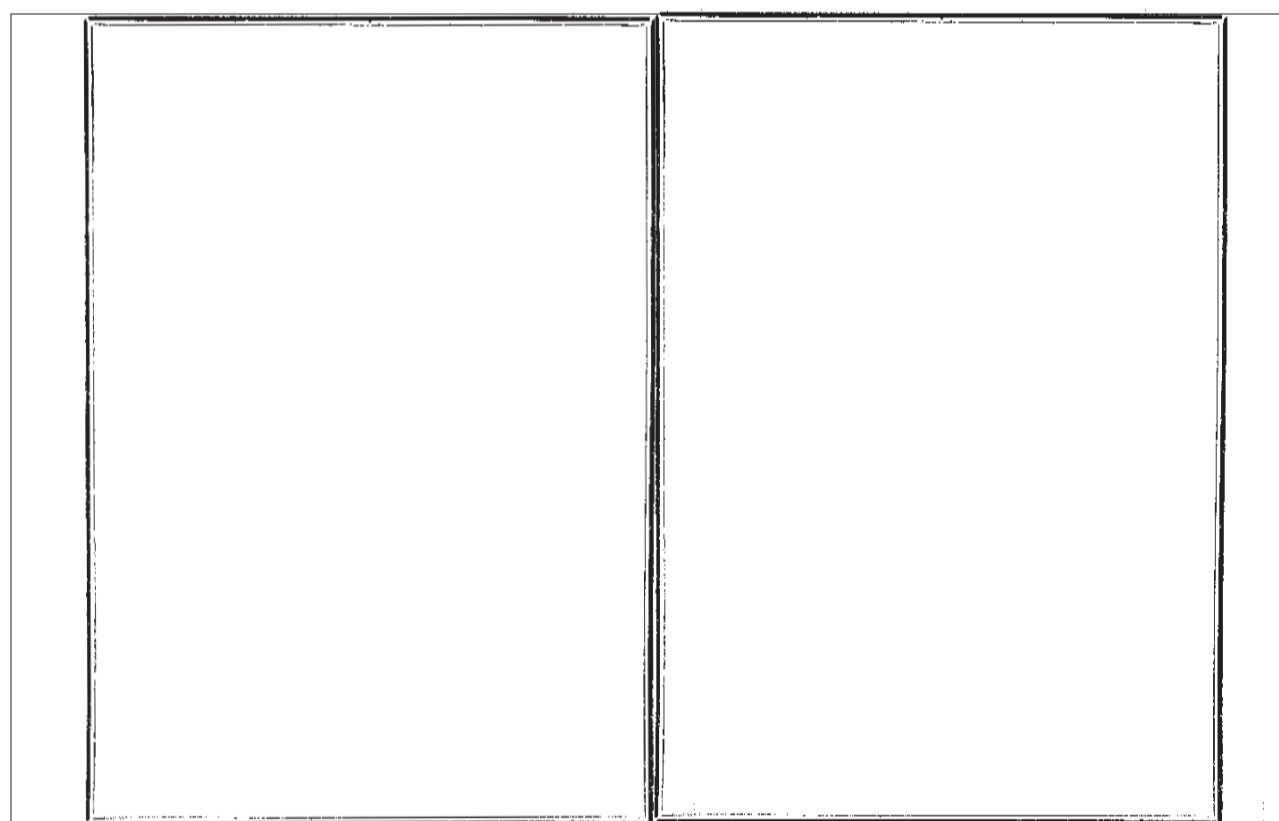
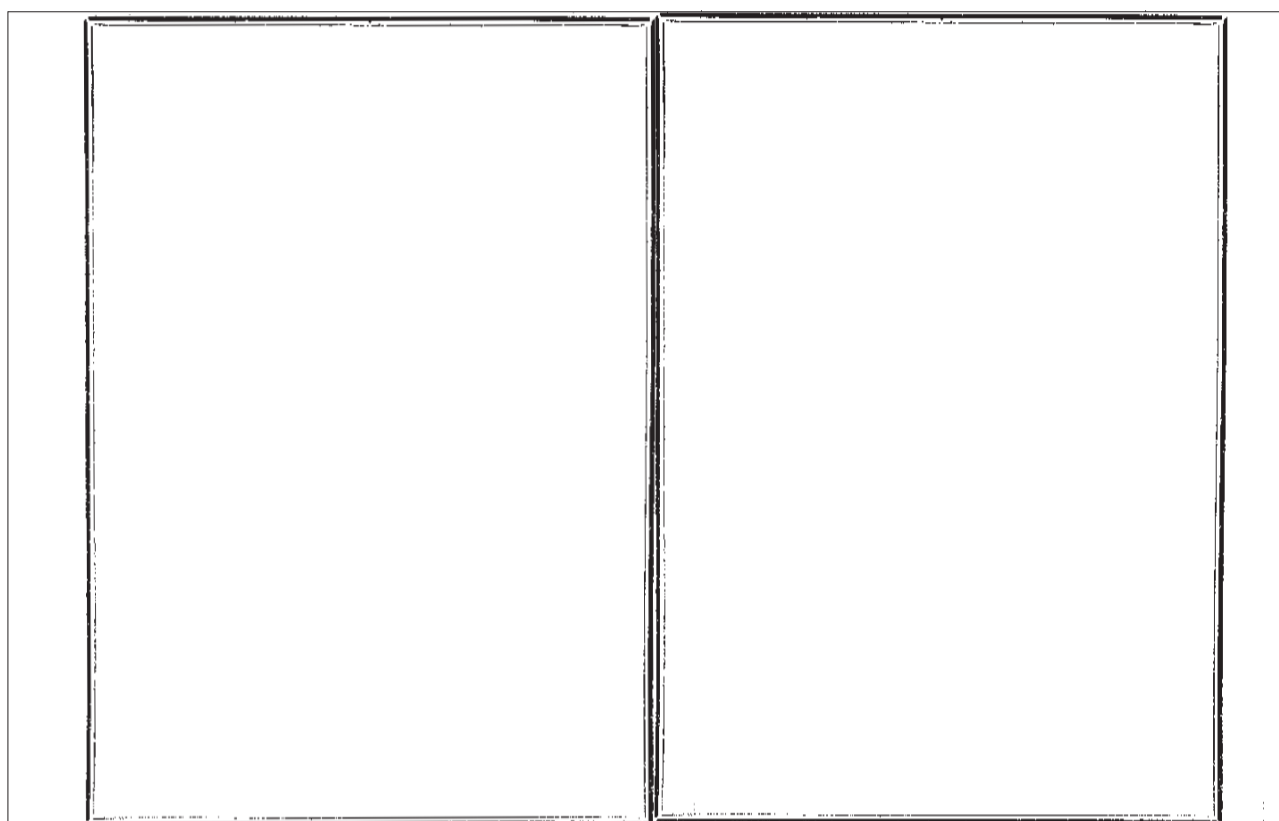


議事速記錄第四十五號

昭和五年度第二十八次居留民會  
臨時會議事速記錄

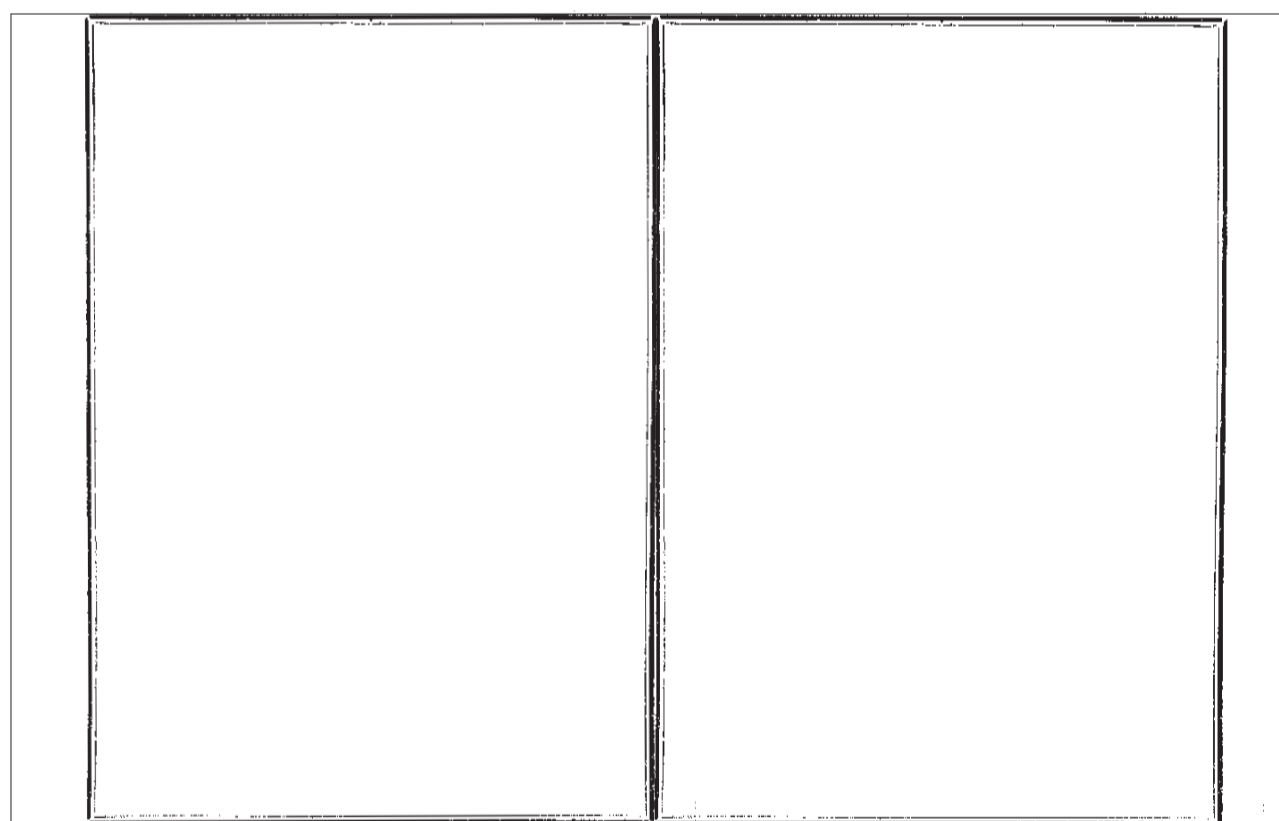
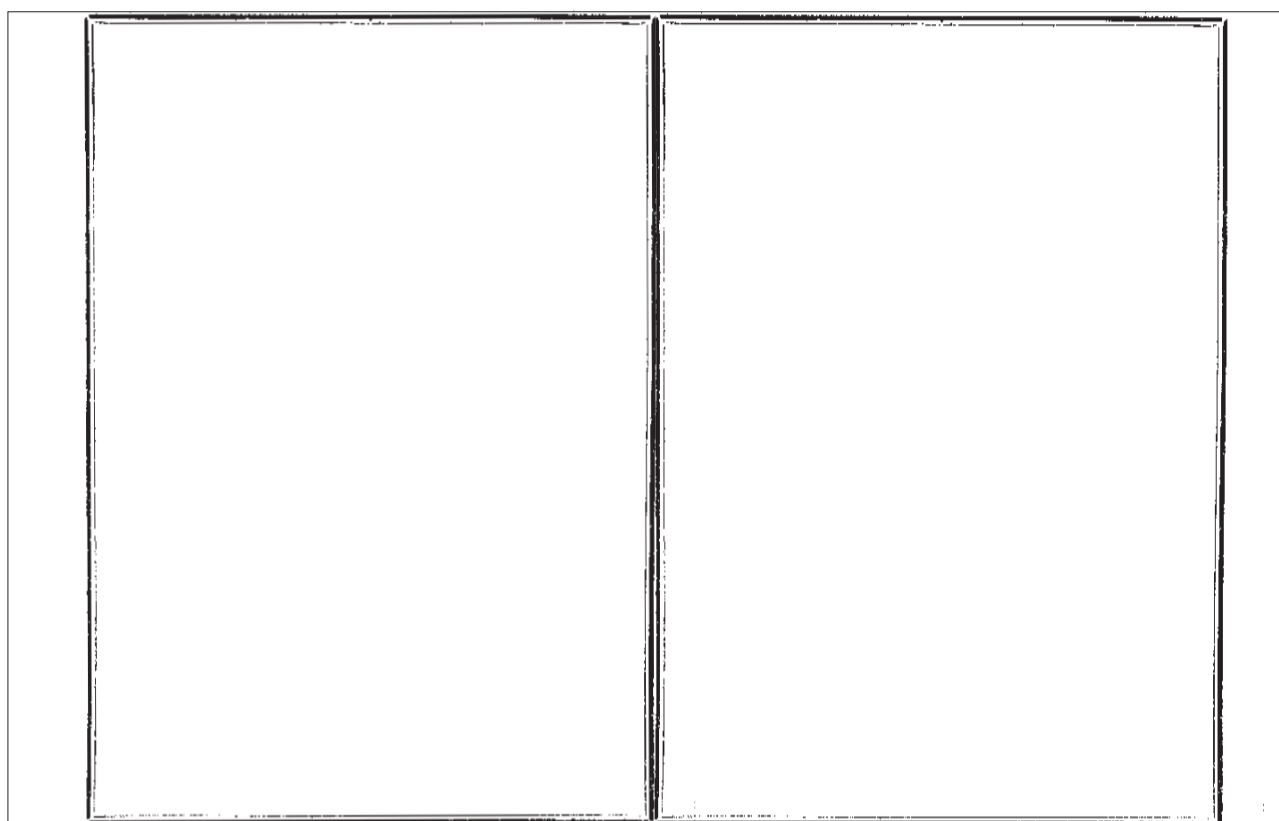
天津居留民團



議事録目次

- 第一 民會議長選舉
- 第二 民會副議長選舉
- 第三 行政委員選舉
- 第四 豫備行政委員選舉
- 第五 民團會計検査委員選舉

八七六四四



昭和五年度第二十八次居留民會臨時會議事速記録

昭和五年十二月二日於公會堂

議事日程

- 第一、民會議長選舉
- 第二、民會副議長選舉
- 第三、行政委員選舉
- 第四、豫備行政委員選舉
- 第五、民團會計検査委員選舉

出席議員

六十名

河合一雄	武田守信	高潮	仲	勝田重直
清水幸三郎	牧尚一	足立傳一郎	田中鑄太郎	
山田榮治	石川通	鷺田小平治	根木鐵治	
中島徳次	植前香	上野壽	金山喜八郎	
島本雄次郎	佐々木敏丸	鹿田多三郎	遠山猛雄	
岡本久雄	高田隆一	平井久一	武内進三	
山内令三郎	山本永規	高橋眞美	松尾豊實	
澁木幸平	植松眞經	竹下重太	野崎誠近	

(2)

(1)

白井忠三	小宮山繁	宮武徳次郎	田鍋唯一
金山作次郎	藤平正男	吉田房次郎	小谷万治郎
赤山今朝治	鍛冶静一郎	松本京作	鹽谷信治
稲田龜治	中村鐵一	森川照太	松葉重隆
岸田菊郎	山上逸	吉野久七	清水一太郎
潮底正敏	古田治四郎	田村俊次	大内専
香川正一	森郁太郎	副田重次郎	李元燮

午後八時二十分開會  
 ○理事(松本文三郎君)登壇(拍手)  
 香様は此の度目出度く御當選になられまして誠に御同慶に存じます、之より第二十八次臨時民會を開きます、出席議員の数は六十名定員全部であります、恒例に依りまして監督官の御訓示がありますから御謹聴を願ひます。(拍手)

○田尻領事登壇(拍手)  
 客月二十三日、二十四日の民會議員の選挙も滞りなく終りまして本夕茲に第二十八次居留民會臨時會議を開きまして、さうして各位に依つて構成されるべき民會並に夫れから生れ出る所の行政委員會即ち民團編製の各機關の役員の選挙を行ふことになりました、由來民團行政の運用如何は此の民團を構成する在留邦人六千人並に此の居留地に在住して居られる中國人三萬有餘のお方の幸福安寧に甚だ重要な關係を持つて居る許りでなく間接には其の影響する所は天津といふ地域からもう一步外に出て、大きく云へば第一線に立つて活動せられる諸君に依つて代表せらるゝ我帝國の或

(4)

(3)

方面の利益にも關係する所甚だ大なるものがある譯であります、従つて民團行政の運用に携はる所の民會行政委員即ち各機關の役員は甚だ重大な事柄であります、一度其の選任を誤つたならば其の影響は今お話ししました通りに豫想外に廣く大きい譯であります、私當地に参りまして未だ八ヶ月になるかならないかでありませんが、其の間の経験から申しますれば兎角民團行政の運用といふものがつまらない争に依つて禍されて居るのでないか、といふことを感ずるのであります。

就きましては過去は過去とし此處に一つ區切りをつけて新しいスタートを切つたら何うか、さうして此の民團の行政に正しさと明るさとさうしてなごやかさと、云ひ換へれば正義と廉潔と平和が漲るやうに、夫れが今後民團行政の政道法となるやうにしたいと思ふのであります、之は當に私の希望許りでなく最近私のお所へ各位の中からも又居留民の中からもさういふことをお話しな

る方がありますので、私としては夫れは居留民全般の聲であらうと思ひます。本夕の選挙に當りましてはさういふ點に随分思をめぐらされまして一黨一派に偏せず公平な判断に立歸つて其の目的を貫徹するに足るだけの人物を互選あらんことを希望して已まない次第であります、招集の辭に代へまして一言所感を述べたる次第であります。(拍手)

民團法施行規則の規程に依りまして民會正副議長の選挙の終りまして迄最年長者山本永規君に假議長の席に着いて頂きます、尚今夕の各選挙を通じて潮底正敏君赤山今朝治君の兩君に選挙立會人をお願ひ致します。(拍手)

○假議長(山本永規君)着席(拍手)  
 私は只今監督官より假議長の御指名を蒙りまして暫時議長の席を穢すことになりました、皆様よろしく願ひます、一之より民會議長の選挙を致します、名刺と投票紙を配布します、選挙は無記名筆記であります、附加へて申し述べますが只今吏員の配布致します名刺には御自分の名前をお書きになり私より更に申上げます迄お待ち下さるやうに願ひます(此の間投票)一どなたも投票された方はございせんか、御注意致します(此の間開票)一名刺の數と投票數と合致致しました、之から採點致します(此の間採點)一選挙の結果を御報告します。

五十一票 牧 尚 一君  
 三票 遠山 猛 雄君  
 一票 佐々木 敏 丸君  
 一票 宮武 徳次郎君  
 一票 吉田 房次郎君  
 一票 上野 壽君  
 一票 植前 香君  
 一票 無 效

(拍手)  
 ○假議長(山本永規君)  
 之より引續き日程第二の副議長の選挙を致します(此の間投票)一名刺の數と投票數と合致致しましたから之より採點致します(此の間採點)一選挙の結果を御報告申し上げます。

四十六票 植 松 眞 經君  
 十二票 足立 傳 一 郎君

(6) (5)

一票 石川 通君  
一票 井 忠 三君  
(拍手)

○假議長(山本永規君)  
議長、副議長の選挙が終了しました、假議長は退きまして正議長と交替致します。(拍手)

○議長(牧 尚一君) 登壇(拍手)  
一寸一言御挨拶申し上げます、只今各位より民會議長の重職に選挙されましたことは私の最も光榮とする所でございます、茲に謹んで御禮申し上げます、御承知の通り私は淺學短才、固より此の任ではないと自分でよく存じて居りますが、折角皆様方の御推挙を得ましたからは誠心誠意極めて公平に議場整理の任に當り度いと思ひます、併し乍ら何分初めてのことと法規其他にも不馴れでございますから、まゝ各位の御満足を買ひ得ない點があると思ひます、其の節は十分に皆様から御指導を願ひましてさうして此の重任を果したいと存じます、何うか各位に於かされても御同情と御後援を賜はらんことを偏に希望する次第であります、之を以て御禮を御挨拶申し上げます。(拍手) (着席)

○副議長(植松眞經君) 登壇(拍手)  
一言御挨拶申し上げます、只今開票の結果私が民會の副議長に選挙されました、御推挙下されましたに付きまして茲に謹んで感謝致す次第でございます、只御承知の通り淺學短才全く経験のないものでございます、且民團法規等に付きましても一向通じて居らないものでございますが、議長の補佐役としまして其の間不行届の點が多々ありはしないかといふことを憂うる次第でございます

す、此の上は一に諸君の御同情ある御指導と御援助に依りましてのみ此の任務の達成を期する他ない次第でございます、此の意味に於きまして何うぞ格別の御禮と御助力を特にお願ひする次第でございます、一言御禮を兼ねまして御挨拶申し上げます。(拍手)

○議長(牧 尚一君) 本日議事録署名者を恒例に依りまして私から御指名申し上げます、平井久一君、武田守信君の御兩人にお願ひ致します。  
○議長(牧 尚一君) 之より日程第三行政委員選挙、只今吏員から投票用紙と名刺の紙を配りますから、御承知の通り行政委員選挙は無記名票記投票でありますから在場御承知願ひます(此の間投票)投票の方はございませんか、御注意申し上げます(此の間開票)一名刺の數と投票數と合ひましたから採點致します(此の間採點)採點の結果を御報告致します。

七票 香川 正 一君  
七票 平井 久 一君  
六票 岡本 久 雄君  
六票 鹽谷 信 治君  
六票 岸田 菊 郎君  
六票 鍛冶 静 一 郎君  
六票 上野 壽 君  
六票 遠山 猛 雄君  
五票 中村 鐵 一 君  
五票 勝田 重 直君

(8) (7)

以上御當選でございます(拍手)十分間休憩致します。

午後九時三十分再開  
後九時二十分休憩

○議長(牧 尚一君)

之より日程第四豫備行政委員選挙を行います、矢張り行政委員同様無記名票記投票でありますから左様御承知願ひます、(此の間投票)投票用紙はございませんか、只今一名お歸りになりましたから五十九名でございます、之から開票致します、(此の間開票)名刺の數と投票數と合致致しましたから採點致します、(此の間採點)結果を御報告致します。

二十一票 武内 進 三君  
十九票 金山 喜 八 郎君  
十六票 宮武 德 次 郎君  
一票 山田 榮 治君  
一票 副田 重 次 郎君  
一票 赤山 今 朝 治君  
宮武德次郎君御當選になりました、後は各一票でございますから無効であります、就きましては二名の不足になりますから再選挙を願ひます、(此の間投票)名刺の數と投票數と合致致しましたから採點致します、(此の間採點)結果を御報告致します。

二十七票 小谷 万 治 郎君  
十四票 赤山 今 朝 治君

十一票 山田 榮 治君  
一票 小宮 山 繁君  
一票 金山 喜 八 郎君  
一票 島本 雄 次 郎君  
一票 森川 照 太郎君  
一票 高 潮 仲 君  
一票 中 島 德 次 君  
一票 渡 木 幸 平君  
小谷万治郎君、赤山今朝治君が御當選でございます、(拍手)もう一週初から申し上げます。

○議長(牧 尚一君)  
此の五人の方が豫備行政委員に御當選でございます、恒例に依りまして三名の連記投票でございます、(此の間投票)名刺の數と投票數と合致致しましたから採點致します(此の間採點)結果を御報告致します。

武内 進 三君  
金山 喜 八 郎君  
宮武 德 次 郎君  
小谷 万 治 郎君  
赤山 今 朝 治君

(10) (9)

四十四票	藤平正男君
三十二票	吉野久七君
二十八票	潮野正敏君
十六票	田中鑄太郎君
四票	森川照太郎君
三票	白井忠三君
三票	小宮山繁君
二票	清水幸三君
二票	高潮三郎君
二票	武田守信君
一票	鷺田小平君
一票	島本雄次郎君
一票	竹下重太郎君
一票	松葉隆君
一票	中島徳次君
一票	大内徳次君
一票	田村俊次君
一票	山田榮治君
一票	金山喜八郎君
一票	吉田治四郎君
一票	野崎誠近君
一票	森木幸平君
一票	清水一太郎君
一票	石川通君

夫れで藤平正男君、吉野久七君、潮野正敏君の御三名が御當選でございます。(拍手)  
 ○議長(牧 尚一君)  
 之れで本屆會議事日程は終了致しました。恒例に依りまして甚だ清越でございますが、私から各委員のお方に一言御禮を申し上げたいと存じます。行政委員各位、會計検査委員各位に於ては、私から申し上げます。過去一年間御多忙な身を以て、民團行政の爲に御盡力下さいました其の御勤勞に對して深く感謝の意を表します。又監督官憲に於ては、官務御多忙中を絶えず民團行政の爲に御援助下さいました段厚く御禮申し上げます。次には本屆御新任になりました行政委員、豫備行政委員、會計検査委員各位に於ては、今後一年間御迷惑ではございませうが、民團行政の爲に御盡力あらんことを偏に希望する次第でございます。之を以て御挨拶に代へます。(拍手)夫れでは之で閉會致します。

午後十時十五分閉會

(11)

昭和五年度第二十八次居留民会臨時會議要録 一、議員六十名(定員六十名) 二、會期 一日(昭和五年十二月二日) 三、會場 公會堂 四、議長及會議録	
議長	牧 尚一
副議長	植 松 喬
理事	松 本 文三
書記	河 島 誠
書記	村 田 秀
書記	村 岡 藤
書記	里 秀

